

組み立てを考えて物語を書こう

めあて

「三年とうげ」 李 錦玉 作
リ クムオキ

組み立てを考えて、物語を書くための学習計かくを立てよう。

出来事をもとにして、組み立てを考えて物語を書こう。		「三年とうげ」をくわしく読み、場面の組み立て方を考え、書き方を学ぼう。				学習計かくを立てよう。
1	3	2	1	1	1	1
できたあがった物語をみんなで読み合い、かんそうをつたえあおう。	「三年とうげ」で学習した書き方を生かして、物語を書こう。	時・場所・登場人物などを決め、物語の中心となる出来事から考えを広げたり、関係づけたりしよう。	他にも同じような組み立てのみん話・むかし話や物語がないか、思いだしたり、さがしたりしてみよう。	後半の部分に、何がどのように書かれているか読み取ろう。	前半の部分に、何がどのように書かれているか読み取ろう。	めあてを決めて、学習計かくを立てよう。 あらすじをまとめよう。

【2 / 12 時間目 指導略案】

使用するワークシート②

活動のねらい

課題を解決するための学習計画を話し合わせ、見通しをもたせるようにする。

1 学習課題を確認する。

学習課題

組み立てを考えて物語を書こう。

2 課題を解決するための学習について話し合う。

※本活動は、三年生の発達の段階を考慮し、教師主導で計画の立て方を教えていくように設定しています。課題解決に必要な「物語を書く」活動と、書くために必要な「物語の書き方を学ぶ」活動について子どもたちの考えや言葉を取り上げながら計画を立てていきます。また、板書が終了した後、ワークシートに書き写させます。

【発問】組み立てを考えて物語を書くためには、「三年とうげ」で、どんなことを学習していけばよいでしょうか。

- ① 物語がどのように組み立てられているかを考えながら、「三年とうげ」を読む。
- ② 「はじまり」「出来事が起こる」「出来事が変化する」「むすび」の四つの組み立てと、それぞれの場面の表現や話の展開のおもしろさに着目して読んでいくことを確認する。
- ③ 組み立てを考えて物語を書く方法を考える。
- ④ 他の物語で四つの組み立てを確かめながら読む活動、「三年とうげ」で学習したことを参考に物語を作る活動、書いた物語を友だちに紹介する活動を行っていくことを確認する。

評価 学習計画について進んで話し合い、学習の見通しを計画表に書いている。

3 本時を振り返り、次時について知る。

- ① 本時の感想を発表する。次時は、あらすじマップに、物語全体の大まかな組み立てを読み取っていくことを確認する。